

## 令和4年度 第5回せたがや生涯現役ネットワーク世話人会 議事要旨

日 時：令和4年11月9日（水） 午後1時30分～午後3時00分  
場 所：梅丘分庁舎3階 会議室  
出席者：世話人 兜山、河上、秋山、今村、中島、盛田 欠席者：横地  
新規加盟団体 山元、藤岡  
市民活動役推進課 加藤、小泉

### 1 新規加入団体の承認について

事務局あてに2件「せたがや生涯現役ネットワーク参加申込書」の提出があった。

- ・ナティヤム代表の山元彩子氏より団体の説明があり、入会が承認された。

入会の動機

インドの古典舞踊はハードで難しいものだが、高齢の方でも気軽に健康維持のために参加できるようアレンジした舞踊を展開していきたい。日本や世界でインド古典舞踊を行ってきたが、これからは活動拠点を地域でも拡大していきたい。

- ・生涯大学同窓会の副会長の藤岡昭氏より団体の説明があり、入会が承認された。

入会の動機

生涯大学同窓会は生涯大学の卒業生で構成されている。ここ数年は生涯大学への入学者が減少しているため、生涯現役ネットワークに加入することで生涯大学のPRも行いたいと思っている。

※入会金の取り扱いについて

現在の会則上、年度途中の入会団体に対して年会費の取り扱いが定められていないため、本世話人会にて取り扱いを決定。

**年度途中の入会団体は、翌年度から年会費を徴することとなった。**

### 2 令和4年度実施済みのプロジェクト報告について

「世田谷ゆかりの生涯現役電車と旅館を訪ねる会（第2回）」の連携団体である世田谷砂場クラブの河上氏より、プロジェクト報告書に従って実施報告。

### 3 次年度の補助事業に向けた事務局からの提案について

事務局から以下の2点の提案があった。

#### （1）けやきネットの登録について

令和3年11月の世話人会でも議題となったネットワークのけやきネット登録について改めての提案。提案理由：会場費精算時の名義にねじれが出ず経理の適正化。

→提案を受け、「せたがや生涯現役ネットワーク」として、世話人会が団体登録の手続きを行うこととなった。

なお、河上氏、中島氏、今村氏、盛田氏、横地氏の5名で登録申請書を作成、提出する。

#### （2）ネットワーク用携帯電話の購入について

事務局から、イベント受付やイベント当日の連絡用として、一般会計からの支出による携帯電話の購入についての提案。

→世話人会からの意見は以下のとおり

- ・導入した場合、一般会計の収入・支出のバランスも課題であるがはとれるが、携帯電話が稼働しない月も利用料が発生することが想定されるため、費用対効果の面から導入が適しているか検討する必要がある。

- ・導入後のランニングコストと、3年に1度程度機種を買い替える必要があることなども念頭におかなければいけない。

- ・一般会計の収入が約10万円あるが、支出で多くを占める費用が、ホームページ管理費の6万円。この6万円を減額することや、作業実績に基づいて特別会計から支出するなど、工夫の余地があるのではないか。
  - ・端末（スマホ本体）を寄付することもできる。（契約時SIMカードのみ、）
- 以上の意見を受け、事務局からこの提案の背景について区の個人情報保護条例の規程等をもとに補足説明を行い、次回12月の世話人会にて改めて討議することとなった。

#### 4 今後のスケジュールについて

配布資料「令和5年度に向けたスケジュール」に沿って事務局より説明。

1月に補助事業の各リーダー4名と打ち合わせを実施し、区補助事業の進め方や各事業の方向性を確認する場とすることを確認。

また、2月には、今年度関係性が強まった社会福祉協議会、ボランティア協会に令和5年度の協力依頼等のため挨拶にうかがうことを確認。

次回の世話人会は、令和4年12月5日午後1時30分から梅丘分庁舎会議室で実施する。

#### 5 まちづくり推進係からの連絡

世田谷ボランティア協会のボランティア募集について、GBERも組み込んだという資料に沿って説明とボランティア情報掲載協力要請があった。これを受けて、ネットワーク加盟団体の連絡窓口全員へ、本件を周知することとした。（11月10日に一斉メール配信）

以上